

参加者紹介

議長

林 吉 永

現職：防衛庁防衛研究所戦史部長

略歴：防衛大学校卒業。航空幕僚監部総務課長、北部航空警戒管制団司令、第7航空団司令、航空自衛隊幹部候補生学校長等を歴任。1999年3月、退官。空将補。同年4月から現職。

総合司会者

庄司 潤一郎

現職：防衛庁防衛研究所企画室研究調整官兼戦史部第1戦史研究室長

略歴：筑波大学卒業、同大学院修了（修士）。1986年から防衛研究所に所属。2001年7月から現職。

著書：『変動期の日本外交と軍事』（共著）、『人間 吉田茂』（共著）、『大正期日本のアメリカ認識』（共著）ほか。

基調講演者

ウィリアム・オーウェンス（William A. Owens）（米国）

現職：Teledesic LLC 副会長兼共同最高経営責任者

略歴：海軍兵学校卒業、オックスフォード大学卒業、同大学院修了（修士）、ジョージ・ワシントン大学大学院修了（修士）。国防長官首席軍事補佐官、第6艦隊司令官、海軍作戦副部長、統合参謀本部副議長等を歴任。1996年、退官。海軍大将。1998年から現職。

著書：*High Seas: The Naval Passage to a New World*、*Lifting the Fog of War* (co-authored with Edward Offley) ほか。

特別講演者

マーチン・ファン・クレフェルト（Martin van Creveld）（イスラエル）

現職：ヘブライ大学教授

略歴：ロンドン・スクール・オブ・エコノミクス大学院修了（博士）。1971年からヘブライ大学に所属。

著書：*Supplying War: Logistics from Wallenstein to Patton*（邦訳『補給戦——ナポレオンからパットン将軍まで——』）、*The Transformation of War*、*The Rise and*

Decline of the State ほか。

発表者（発表順）

ブライアン・ボンド（Brian Bond）（英国）

略歴：オックスフォード大学ウォチェスター・カレッジ卒業、ロンドン大学キングス・カレッジ大学院修了（修士）。リバプール大学講師、ロンドン大学キングス・カレッジ教授等を歴任。2001 年、退職。ロンドン大学キングス・カレッジ名誉教授。

著書：*Liddell Hart: A Study of his Military Thought, War and Society in Europe, 1870-1970, The Pursuit of War: From Napoleon to Saddam Hussein*（邦訳『戦史に学ぶ 勝利の追求——ナポレオンからサダムフセインまで——』）ほか。

リチャード・コッボルト（Richard Cobbolt）（英国）

現職：RUSI（王立統合軍防衛問題研究所）所長

略歴：国防省防衛政策部長、第2水雷戦隊司令、参謀副長（海上防衛運用要求担当）、同（統合運用要求担当）等を歴任。1994 年3月、退官。海軍少将。同年9月から現職。

著書：*The Royal Navy Today and Tomorrow, The World Reshaped* (2 vols.) (ed.) ほか。

李 正民（Chung Min Lee）（韓国）

現職：延世大学国際学大学院助教授

略歴：延世大学卒業、タフツ大学フレッチャースクール修了（修士、博士）。世宗研究所研究員、防衛研究所客員所員、ランド研究所政策分析員等を経て、1998 年3月から現職。

著書：*The Emerging Strategic Balance in Northeast Asia, Air Power Dynamics and Korean Security* (co-authored)、*Preparing for Korean Unification: Scenarios and Implications* (co-authored) ほか。

小川 伸一

現職：防衛庁防衛研究所第2研究部主任研究官

略歴：金沢大学卒業、カールトン大学大学院修了（修士）、イェール大学大学院修了（博士）。1978 年から防衛研究所（当時、防衛研修所）に所属。1999 年4月から現職。

著書：『「核」軍備管理・軍縮のゆくえ』ほか。

ウィリアムソン・マーレー (Williamson Murray) (米国)

現職：防衛分析研究所上級研究員

略歴：イエール大学卒業、同大学大学院修了（博士）。1977年からオハイオ州立大学に所属。1995年、退職。オハイオ州立大学名誉教授。

著書：*Luftwaffe、Military Effectiveness* (3 vols.) (co-ed. with Allan Millett)、*A War to Be Won: Fighting the Second World War* (co-authored with Allan Millett) ほか。

長尾 雄一郎

現職：防衛研究所第1研究部第1研究室長

略歴：東京大学卒業、青山学院大学大学院修了（博士）。1987年から防衛研究所に所属。1999年4月から現職。

著書：『英国内外政と国際連盟——アビシニア危機 1935～36年——』、『戦争——その展開と抑制——』（共著）、『現代戦略論——戦争は政治の手段か——』（共著）ほか。

コメンテーター（登壇順）

鮎田 英一

現職：海上幕僚監部防衛部防衛課編成班長

略歴：東京大学法学部卒業、ハーバード大学ケネディ・スクール修了（修士）。統合幕僚会議事務局第5幕僚室、海上幕僚監部人事課、第5航空隊副長等を経て、2001年1月から現職。1等海佐。

梅本 哲也

現職：静岡県立大学国際関係学部教授

略歴：東京大学教養学部卒業、プリンストン大学大学院修了（博士）。東京大学助手、静岡県立大学助教授を経て、1995年から現職。

著書：『核兵器と国際政治 1945－1995』、『現代日本外交の分析』（共編著）、『大量破壊兵器不拡散の国際政治学』（共編著）ほか。

加藤 朗

現職：桜美林大学国際学部教授

略歴：早稲田大学政治経済学部卒業、同大学大学院修了（修士）。防衛研究所主任研究官、桜美林大学助教授等を経て、2001年から現職。

著書：『現代戦争論——ポストモダンの紛争 LIC——』、『21 世紀の安全保障——多元的紛争管理体制を目指して——』、『戦争——その展開と抑制——』（共著）、『現代戦略論——戦争は政治の手段か——』（共著）ほか。

佐久間 一

現職：NTT 東日本特別参与

略歴：防衛大学校卒業。海上自衛隊幹部学校長、佐世保地方総監、海上幕僚長、統合幕僚会議議長等を歴任。1993 年 7 月、退官。海将。1999 年 11 月から現職。

（敬称略）

軍事力の本質
——21 世紀を迎えて——

平成 13 年度安全保障国際シンポジウム報告書

発行日 平成 14 年 3 月 31 日
編集・発行 防衛庁防衛研究所

〒153-8648
東京都目黒区中目黒 2-2-1
電話: 03-5721-7005 (代表)
FAX: 03-3713-6149
E-mail: planning@nids.go.jp

ISBN 4-939034-16-X

© 無断転載を禁ず